

第20回 鎌倉バリアフリーシンポジウム

鎌倉行き来 バリアフリー これから

2024年 **11月30日** **土**
14:15~17:00

場 所 鎌倉生涯学習センター 4階 第6集会室
JR横須賀線・江ノ電 鎌倉駅東口 徒歩5分

主 催 鎌倉バリアフリー研究会 **後 援** 鎌倉市

プログラム 安心して行き来できる街づくり

鎌倉バリアフリー研究会は2004年に第1回鎌倉バリアフリーシンポジウムを開催して以来、例年開催し、今年は第20回を数えるに至りました。

この研究会は「安心して行き来できる街づくり」のためには(1)段差の解消、(2)わかりやすい案内標識、(3)バリアフリースペースの拡充、が重要と考えます。

私たちはバリアフリーになっている良いところを見つけて公開し、それを広げていく方向でやってきました。JRの市内3駅・江ノ電も全駅バリアフリーになり、市内発着のほとんどのバスに車イスで乗れます。観光と住環境が共生する鎌倉の発展において行き来のバリアフリーは重要です。

情報共有、交流の場としてこのシンポジウムをご活用ください。



1. だれもが歩きやすい道路の整備に向けて

鎌倉市都市整備部道路課長 秋山崇さん

2. 鎌倉小町通り店舗の段差調査から

鎌倉バリアフリー研究会 堀野定雄さん(神奈川大学工学研究所客員研究員)

3. 神奈川大学工学部社会行動科学研究室学生研究の発表

障がい者や高齢者が直面する駅や施設でのアナウンスなど必要な情報のあり方や効果について、神奈川大学工学部経営工学科久周二研究室の学生が、卒業研究をもとに報告します。

- ・高齢者疑似体験をする際の適切な体験(犬塚悠太さん・金沢龍さん)
- ・駅構内触知案内図の音声案内の分かりやすさに関する実験(熊澤隼人・獅々倉大幸さん)
- ・スポーツ施設のマップの視認のしやすさに関する研究(萩原花さん・野口真緒さん)
- ・動画の映像構成要素の違いが視聴回数・視聴時間に与える影響(田中葵さん)
- ・動画の聴覚情報が視聴に与える影響(下村俊介さん)
- ・健常者が参加する障がい者スポーツの促進に関する研究(三岡小太郎さん・関原健さん)

4. バリアフリースターの今とこれから

湘南バリアフリースターセンター 榎原正博さん

5. 写真投票

小町通り店舗の段差解消など良好事例について

良好事例が語るバリアフリー



段差のない歩路入り口



歩行者に分かりやすい標識



バリアフリースペース入り口

お問い合わせ

鎌倉バリアフリー研究会 小木 和孝 Tel:0467-31-8942
千 光 senhika1000@yahoo.co.jp



第20回鎌倉バリアフリーシンポジウム 開催にあたってのごあいさつ

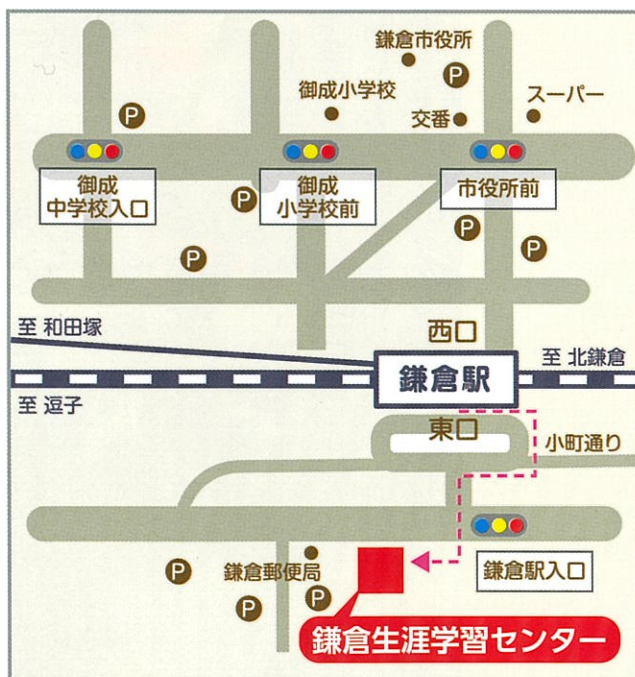
第19回までのシンポジウムでは、鎌倉市内店舗バリアフリー調査とバリアフリーマップの作成・バリアフリースイールの調査などを行い、鎌倉市道路整備課や神奈川県警交通信号担当官、国土交通省自動車交通局安全政策課、日本トイレ協会などを招きそれぞれの課題のお話をいただきました。またバリアフリー写真展を会場やコロナ禍では研究会ホームページで行い、投票しました。

今回の第20回目は、今まで行ってきたシンポジウムを振り返り、これから必要とされる方向性について考えるため、従来行ってきた小町通り店舗の段差改善などの調査を鎌倉小町商店会のご協力をいただいて行いました。

そして、鎌倉市のご努力で道路段差の解消など、市内のバリアフリー化が進んでいます。その改善の道のりについて鎌倉市都市整備部のお話をお聞きします。

第20回シンポジウムは11月30日(土)鎌倉生涯学習センター第6集会室で午後2時15分から3時間程度行う予定です。ぜひともお越しください。

ア ク セ ス



鎌倉生涯学習センター 第6集会室
鎌倉駅東口から徒歩約5分
〒248-0006 鎌倉市小町1-10-5

交通案内

東口改札を出て誘導ブロックに沿って20歩ほど進むと横断歩道があります。18歩ほどで渡り、27歩ほど直進します。ふたたび横断歩道がありますので、17歩ほどで渡り、90歩ほど直進すると、音声付き信号機のある交差点があります。2時の方向へ39歩ほどで渡ります。そのまま40歩ほど直進すると、正面に鎌倉生涯学習センターがあり、誘導ブロックに沿って進むと入り口の自動ドアがあります。